

魚津市自治振興会連合会第2回定例会 会議録（配布用）

日 時 令和5年8月24日（木）午後6時～午後8時
場 所 魚津市役所2階第1会議室
出席者 自治振興会連合会 米澤賢太郎会長、伊藤甚幸副会長、水口富代明副会長、
馬場均監事、亀沢俊幸監事、大野聡一、高島勝、二川正博、
富川茂樹、本元義明、野村博、伊田正一、谷口慧
事務局 小林課長、池川係長、石川
説明者 商工観光課 政二課長、高嶋係長

1. 開会

米澤会長あいさつ

2. 各課からの依頼事項について

① 魚津まちづくり会社検討委員会（仮称）の委員の推薦について（商工観光課）

商工観光課から説明・依頼

退席後 事務局から補足説明

- ・8/17の役員会で協議後、事前に依頼者を打診、道下地区振興協議会の本元会長に働きかけを行った。本元会長より内諾を受けており、本定例会で委員推薦の承諾を得たい。
- ・急な依頼だったこともあり、役員会で説明いただき、事前に候補を打診させてもらい内諾をいただいた。委員推薦について拍手で確認いただきたい。
- ・全会一致で本元さんが委員に推薦する旨で承諾を受けた。

② 魅力的な体験コンテンツ開発に関するセミナーの開催について（商工観光課）

商工観光課から説明・依頼

- ・令和4年度に実施していた観光セミナーと同じものか？
- ・昨年度は、観光DMOの設立に向けた研修会的なセミナーだった。今回のセミナーは、観光の地域づくり、まちづくりに関わる地域（振興会）の中で稼げる商品づくりのヒントを得られるものである。
- ・昨年度のセミナーは形になったのか？
- ・現在進行中で商工会議所や観光協会と組織について議論しており、業務を整理しているところ。新たな観光協会（DMO組織）を立ち上げることになればまた共有したい。
- ・今回のセミナーは1回限り？入門編とあるが。
- ・年3回を予定している。ほかにも先進地視察なども予定している。1回目では間口を広げて、観光商品づくりの専門家のアドバイスを受けることができると思う。
- ・アドバイスまで？
- ・講師の方は伴奏的にもしていただけたらと思う。

- ・この観光商品づくりの事業は関係人口増加に寄与する？
- ・交流人口にも関係人口にも（増加寄与）に関係すると思う。

③ 魚津子ども・子育て会議委員の推薦について（こども課）

④ 魚津市行財政改革推進委員会の委員の推薦について（総務課）

事務局（地域協働課）から代理説明

- ・③について、現在担っている村木地域振興会の亀澤会長に継続して委員として推薦したい。任期は2年。
- ・④について、現在担っている片貝地域振興会の伊藤会長に継続して委員として推薦したい。任期は2年。
- ・異論なく、委員の推薦について承認される。

⑤ 新庁舎整備に関する市民アンケート実施協力について（財政課）

⑥ 手押し式小型ロータリー除雪機に関するアンケートについて（建設課）

⑦ 鳥獣被害報告書の活用について（農林水産課）

事務局（地域協働課）から代理説明

- ・⑤、⑥はアンケートの依頼、後日公民館・コミセンにメールで改めて依頼。
- ・⑦は統一様式を作成したので、地域振興会長にも共有に意味で配布。地域振興会で被害状況を取りまとめしてほしいという意味ではない。
- ・地域振興会長はどこまでする必要はあるか？区長会などに依頼しなければいけないのか？
- ・農林水産課に確認の上、地域振興会長の役割を明確にして依頼メールをさせていただく。

【追加】 婚活支援スキルアップセミナーの開催について（地域協働課）

定住応援室から説明

- ・セミナーにぜひ参加をお願いしたい。お見合いサポート、女性会員が少ないので募集している。誰が該当者いれば紹介してほしい。

3. 会議録の承認について

令和5年度第1回定例会（7/3）の会議録について確認し、承認を得た。

4. 協議事項

1) 県知事要望について

事務局から資料1～資料5に基づき、要望項目・内容（案）を説明

- ・各市町自治振興会連合会の要望を新川ブロック（2市2町）で取りまとめ、県自治会連合会の要望として12月初旬に県知事に県連の正副会長が提出する。
- ・今回の魚津自治振興会連合会の要望内容（案）は、市の重点要望の重点項目1～3を取り

入れたものでまとめている。

- ・各地域からの要望に対する意見はいつまでだったか？
- ・8/14までに各地域から追加要望希望があればと照会していたが、特に意見はなかった。
- ・事務局から説明のあった要望内容（案）でご理解いただければ、新川ブロック会議に提出したいと思うが、承認いただければよろしいか？
- ・特に質疑・意見なし。承認を得る。

2) コミュニティセンターへの移行について

事務局から資料6に基づき、8/9 第3回検討委員会までの内容をもとに検討委員会で議論した内容を共有。

- ・コミュニティセンター条例改正案のポイント、コミセン移行後の指定管理者制度導入目標年度など今後の市の方針（案）、職員身分選択などの意向調査書の依頼などを説明。
- ・検討委員会でも言っていたが、コミュニティセンター化に関する基本的な方向（7つの懸念）について、現時点で解決できる具体的な内容がない、公民館とコミュニティセンターと一体となった地域活動が見えていない。事務局、地域ともに人が交替していく。地域への説明を丁寧に、また文書で残せるものはしっかりと地域へ伝えてほしい。
- ・指定管理者制度の目標が令和9年4月までということが示されたが、これは決定事項か？
- ・市の今後の方針として市長まで確認した内容。市としての目標としては決定事項として理解してほしい。
- ・地区として指定管理者制度までは難しいのではないかと、まだ考える必要はないのではないかと話をしてきた。しかし、市として目標年度を示され、地区としてあまり考えていなかったが、いかがなものか。（悩ましい）
- ・これまでは、市長からコミュニティセンター化以降は、柔軟性のある運営ができる指定管理者制度を触れていたものの、明確な時期は示されていなかった。
- ・今回の考え方の目安としては、コミュニティセンターに移行しておおむね3年経過した程度でコミセンの運営も慣れてきたころ、という想定で令和6年にコミセン化、その3年後として令和9年度とした。
- ・これまで、指定管理者制度と聞こえてくるが、いつまでに導入なのか分からない、明確にすべきといった意見があったことから、今回数字として目標年度をお示ししたものの。
- ・自分の地区の場合は、もう少し当局（市）と意見交換したいと申出済である。1度来ていただく予定。もし他の地区でも地域の方から分からない点があるような声があれば、市から出向いて丁寧、親切に説明していただくことが必要。
- ・まちづくり交付金の監査・ヒアリングもあるが、時間も限られており、市としても丁寧に説明したいので、地域の中で出向いて説明してほしいという声があれば、ぜひ教えてほしい。
- ・意向調査書の「1」の4項目については、地域への確認という意味で、了解するという意味合いで（特に記載等がない）ということで良いか？

- ・そのとおり。
- ・各地域においては、まちづくり交付金監査か監査が終了する9月21日までに意向調査書について市に提出をお願いしたい。

3) 視察研修について

事務局から資料7に基づき視察研修行程案、予算案を説明

- ・日程は11/17(金)～18(土)の1泊2日の予定、1日目は村上市(午後)、2日目は妙高市(午後)の予定。村上市はすでに地域の組織条例と魚津のまちづくり交付金に相当する交付金が条例化されていること、また介護・福祉の取組みも外部団体と連携している。妙高市は旧小学校を地域の拠点に指定管理者として運営し、さまざまな地域活動を展開している。
- ・予算案について説明。各地区2名程度、市から3名参加予定全体で30名想定している。参加人数によって予算は増減する見込み。
- ・研修には出られない。文化祭が11/19(日)にある。
- ・事前確認(7/3第1回定例会)の時点では重複していないと確認していたつもりだが、研修の翌日が文化祭で視察参加が厳しい、ということで理解した。(※日程が重複していると誤解して不参加と言ったのではないか、ということで会議翌日に電話で確認したが、準備等で会長が視察に行くのは厳しいとのこと、公民館長や他の役員にも聞いてみるが厳しいのではないか、との回答)
- ・参加費1人3万円は、まちづくり交付を活用しての良いのか?
- ・交付金積算上、役員の研修費として積んでいるので、全額交付金充当しても差し支えないという理解でけっこうである。
- ・今後、各地区に視察研修参加案内の連絡をさせていただく。

5. その他

① 全日本大学女子野球選手権大会の応援活動について (資料8)

8/25(金)～8/29(火)の日程で開催される。23日には応援活動としてのぼり旗等の設置協力に感謝。29日の決勝戦後に片付けがある。観戦を含めて可能な範囲で協力願いたい。

② まちづくり交付金監査等の実施について (資料9)

本日8/24から9/21まで割り振りさせていただいた。都合が悪くなった場合は再調整するので申し出てほしい、

③ 富山県自治会連合会県外視察研修について (資料10)

10/4～10/5で岐阜県岐阜市での研修案内。対象者は県の役員(理事以上)の3名に別途確認する。(定例会終了後、3名欠席の旨を確認。県連に報告済)

④ 魚津市タウンミーティングの日程について (資料 11)

10/12 から 11/29 まで全地区で実施予定。開催は 19 時予定。最初に市長から自治基本条例等について談話後、地区からのご意見、ご提言をいただく予定。

情報広報課からすでに依頼済だが、タウンミーティングの円滑な進行のため、事前に 2 問程度、ご意見等を 9/5 まで任意提出してほしいので改めて周知。

⑤ 地域振興会における女性役員数の調査結果について (資料 12)

7/3 の第 1 回定例会時に依頼した調査結果をフィードバックした。

その他 (口頭説明)

追加 1 市広報折込チラシについて

(事務局から)

- ・一部自治会等の長の負担になる月がある(折込の協力が発生する)ことをご理解願いたい。
- ・自治会単位の(業者の)配布部数に誤りがあるという声があるので改めて気をつけたい。

追加 2 地区運動会の三役表敬訪問にかかる実施予定時間について

(事務局から)

- ・全地区から運動会日程を確認。詳細は後日確認後、取りまとめて三役の調整を秘書係で行うので改めて共有する。市長は当日 10 時から入善町制施行 70 周年記念式典参加のため、9:20 頃までは市長、それ以降は副市長、教育長で対応予定。

追加 3 じゃんといい魚津まつりせり込み蝶六踊り街流しの実施に関する意見

(全地区会長から発言)

- ・参加。賞が当たらず残念。参加的には(金曜日は)厳しい。踊ってみて 22m 道路と比較して暗い感じがした。参加者数が少ないと感じた。駅前大通りでたてもんを見に行く流れが距離があってどうかと感じた。
- ・参加。学校、地域に参加の声掛けをした。小学校が合併して旧住吉小を中心に学校で声掛け・案内いただいた。大人の参加者数がコロナ前より少なく、特に若い世代が少なかった。距離が短くすぐ終わった印象で、終わりがバタバタと慌ただしい感じ。
- ・参加。金曜開催はやはり参加した方からも出にくいという声がある。実施日について再考いただければ。暗いイメージは同様の意見。
- ・不参加。(合併で)地区に小学校がなくなると、こどもから大人まで参加できるようになるため、子どもに対する手当が何かしてほしい。
- ・参加。自主的に参加意向のある人だけの方針とした。小学校統合後、子どもたちが少し出にくい形だが、地元で考えていく必要がある。金曜開催となると、市外に勤めている方の参加が難しい。
- ・参加。まつり実行委員会の場で皆さんの意見を伝えたい。参加者数は昨年度の半分程度。

子どもたちが夏休み中の行事が重なったりで出にくい形となった。

- ・参加。実施日の設定が地域より企業優先の形になっていると聞く。子ども参加させたいとなると、どうして親の参加も必須もなり金曜日では無理がある。土曜日が一番良いと思うが。集合場所も路上で狭い印象。駅南駐車場の一部を集合場所に借り入れるなどできればよかったのではないか。
- ・参加。駅前実施だったので（送迎の）バスを手配しなくてよかったが、企業優先で組まれている印象。金曜実施で実際の参加は地域が多いのか企業が多いのか、データを見ながら再考したらどうか。できれば平日は避けてほしい。
- ・不参加。8/7 固定で七夕まつりを実施している。今後も継続する予定。その中で蝶六踊りを行った。地域の祭りとして言い続けている。あまり企業（優先）という発想はない。市全体のお祭り・イベントとして再考すべきではないか。地域の祭りとして地域の方が出にくい状況はどうかと思う。
- ・参加。金曜開催で参加者が少なかった。土曜日が良いかと思うが。
- ・不参加。子どもが出たいと誰も言わない。となれば親も出ない。平日開催でもあったので。
- ・不参加。企業の街流しになっている。魚津まつり自体のコンセプトから再考する必要があるのでは。金曜開催になった時点で不参加と決めている。たてもんのお手伝いをしている。踊りが駅前で開催したことで（動線的に）金曜のたてもんの見学者（賑わい）が少なかった。

追加4 コミュニティ助成（宝くじ助成）

（事務局から）

- ・地域活動の備品整備など使い勝手の良い補助金の照会を後日担当者から行う。

追加5 まちづくりフォーラムの実施について

（事務局から）

- ・2月中下旬の想定で各地区の行事とバッティングしないか調査し、今後、内容についても検討していく。

6. 閉会（20：00）